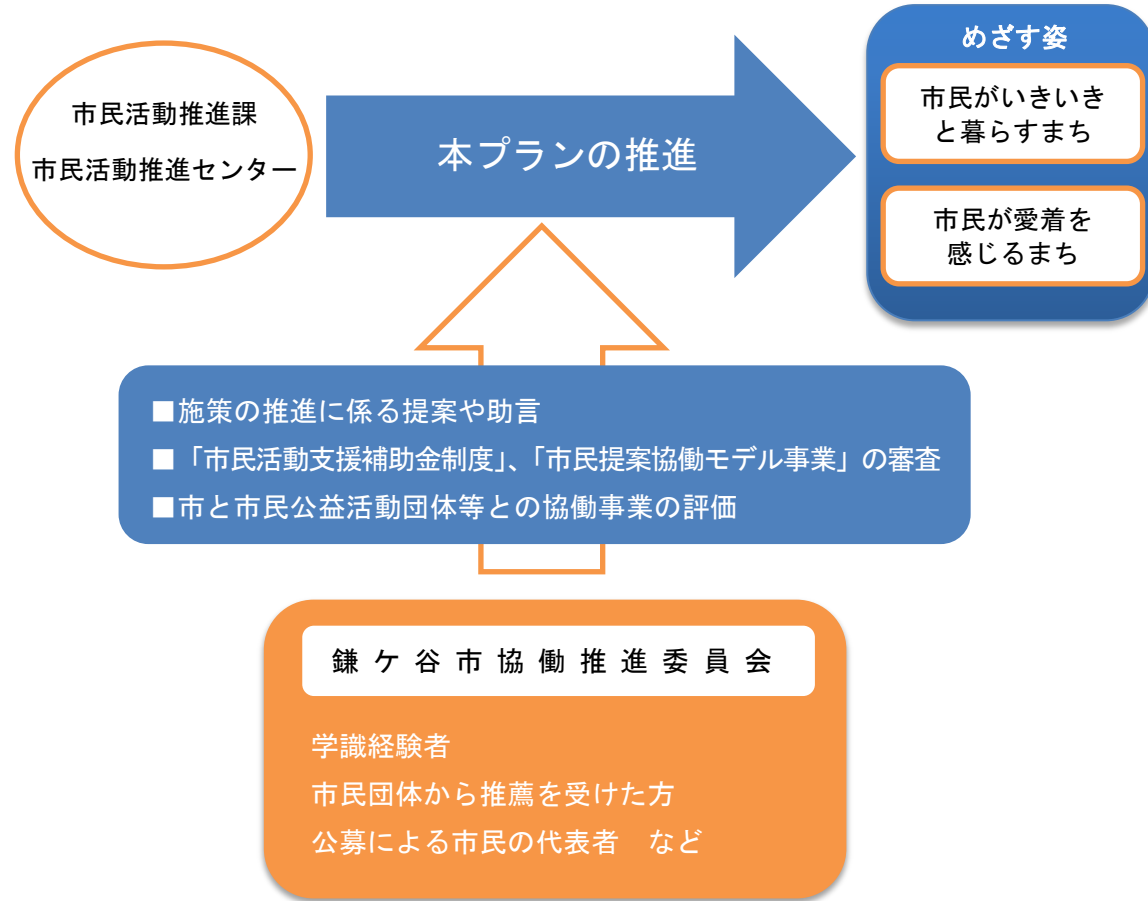


推進体制

本プランの推進にあたり、担当課である市民活動推進課や、市民活動の拠点である「市民活動推進センター」が中心となって本プランに示した様々な施策に取り組んでいくほか、施策を効果的・効率的に推進するため、学識経験者や市民団体、公募による市民などから構成される「鎌ヶ谷市協働推進委員会」を積極的に活用していきます。



策定後の方針

本プランの計画期間は、平成28年度から32年度までの5年間ですが、今後、ますます加速化する少子高齢化の進展など、社会的変化に対応するためには、必要に応じて見直しを行っていくことが重要です。

このことから、今後、著しく社会情勢が変化した場合は、計画期間にとらわれず、随時見直しを行うこととします。

小さな力も
集まれば大きく！

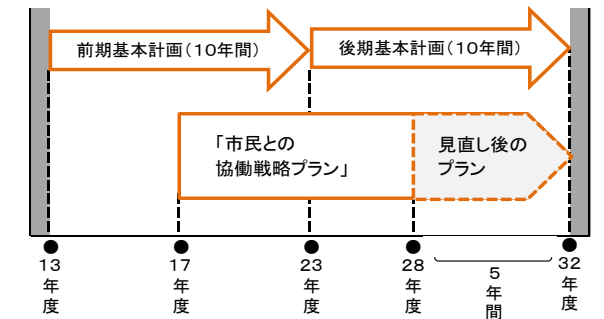
鎌ヶ谷市役所 市民生活部 市民活動推進課
〒273-0195 千葉県鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷二丁目6番1号
TEL:047-445-1141 (代) FAX:047-445-1400
市HP <http://www.city.kamagaya.chiba.jp>
市民活動推進センターHP <http://www.collabo-kamagaya.jp>

鎌ヶ谷市 市民との協働戦略プラン（改訂版） 概要版

本市では、市民との協働に支えられた個性豊かなまちづくりを目指し、平成17年3月に「鎌ヶ谷市 市民との協働戦略プラン」を策定し、本プランに基づいて様々な施策を実施してきたところです。しかし、本プラン策定から10年が経過した今、少子高齢化や地方分権の進展といった、社会的変化などにより、協働を取り巻く環境は著しく変化しており、その重要性はますます高くなっています。そこで、現在までの本プランの進捗状況と成果を検証するとともに、“協働”の必要性についても再認識し、より一層、戦略的に協働を推進していくため、本プランの見直しを行い、「鎌ヶ谷市 市民との協働戦略プラン（改訂版）」を策定しました。

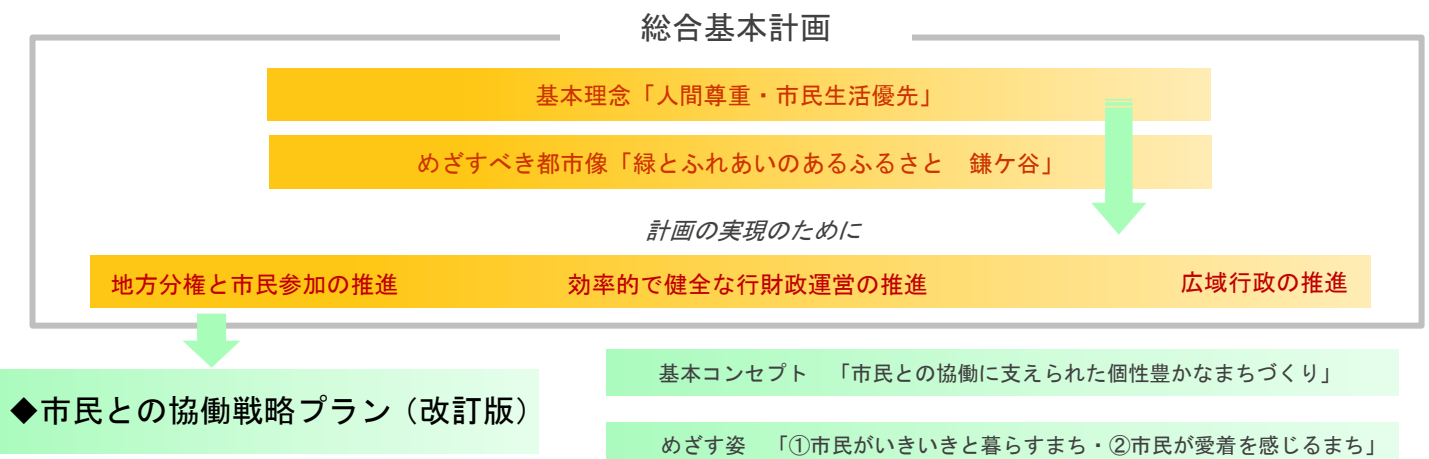
計画期間

本プランの計画期間は平成28年度から平成32年度までの5年間とします。



位置付けとめざす姿

本プランは、「鎌ヶ谷市総合基本計画～後期基本計画」において、めざすべき都市像としている「緑とふれあいのあるふるさと 鎌ヶ谷」を実現するための施策「地方分権と市民参加の推進」の部門計画として位置付け、「基本コンセプト」や「めざす姿」の実現に向けて、協働の推進を図ります。



協働の概念

本プランでは“協働”を「市民（自治会）、市民公益活動団体、企業、市など多様な主体が相互に対等な関係のもと、互いの特性や立場を十分理解し認め合いながら、それぞれの役割と責任のもとに、地域社会に共通する課題の解決や目標の実現に向けて協力すること」と定義しています。

また“協働”の推進を通じて、人、資金、モノ、情報といった、本市にある潜在的な資源を発掘、育成し、循環させていくことで、地域の活性化を図ります。

取り組むべき課題

本プランの改定にあたり、現在の本市の課題を整理すると、次のようになります。

- ◆市民が参加しやすい環境の整備
- ◆市民公益活動団体の強化と、市民公益活動団体や企業など多様な主体間の協働の推進
- ◆市内の協働意識

施策の体系

整理した課題を克服するため、3つの基本方針と6つの実施計画を定め、具体的な施策を例示します。

